

令和6年度（第6回）

“来て、見て、触って、町工場と繋がろう”

あやせ工場オープンファクトリー

報告書

あやせ工場オープンファクトリー実行委員会

目次

- I. 開催概要
- II. 開催方法
- III. 来場者アンケート結果
- IV. 参加企業アンケート結果
- V. 次回開催方針

開催概要

はじめに

綾瀬市には、4つの工業団地と2つの工業会が所在し、中小製造企業が数多く集積する「ものづくりのまち」であり、工場には、大きな加工機械や産業用ロボットなどの設備、高い技術力を持つ技術者や仕事にプライドを持ち働く沢山の人々がいる魅力的な場所です。

しかし、一般的に工業団地や工場は「立入禁止」「近づいてはいけない場所」といった印象があったため、工場が一般の方々との接点を持つことはなく、その魅力を伝えることができない状況でした。

そこで「立入禁止」という概念を断ち切るべく、一般の方を対象に工場見学・体験イベント事業を企画開催し、工場の日常を非日常として体験してもらうことで、ものづくりの魅力に触れつつ、人と人、人と企業、企業と企業の「繋がり」を創出してきました。

綾瀬工業団地協同組合の創設50周年を機に、令和元年度から同組合の事業としてスタートした「あやせ工業団地オープンファクトリー」は、コロナの影響を受けながらも「中止」することなく、バーチャル工場見学や自宅でものづくり体験ができるキットを配布するなど事業を継続してきました。

第3回目となる令和3年度には、完全予約制・徹底した感染対策を講じリアル開催とし、初めて同組合以外の市内企業のブース出展を企画しました。

第4回目となる令和4年度は、更に進化し、これまでの綾瀬工業団地に「吉岡」「早川・さがみ野・小園」「上土棚・与蔵山下」の3つのエリアを加え、4日程での開催としたほか、新たに実行委員会を立ち上げ、事業名称も新たに「あやせ工場オープンファクトリー」としました。

今年度は、昨年度と比較し、参加企業、来場者数も増え、参加企業の創意工夫により、見学・体験内容も充実しました。また、製造業だけではなく、地域にある様々な異業種とのコラボ企画など、各エリアの特色が生まれてきております。

オープンファクトリーを通じて、多くの笑顔を生み、多くの繋がりを創出することで、将来の担い手の育成やものづくりに対する興味・関心を高めていきたいと考えています。

そのためには、関係者各位のご理解とご協力は絶対不可欠ですので、引き続き、よろしくお願いいたします。

目的

『“繋がい”を生み、地域産業を活性化させる』

- | | |
|-----------|--------------------|
| ①理解促進 | 従業員の自社理解、地域住民との繋がり |
| ②地域ネットワーク | 市内企業、他社従業員との繋がり |
| ③ビジネス | 地域外の企業との繋がり |
| ④人材確保 | 将来の担い手との繋がり |

開催状況

	実施形式	来場者数	企業数	備考
1 回	リアル	のべ 1500 人	27	綾瀬工業団地 50 周年
2 回	バーチャル+リアル	アクセス 26,000 100 組	12	体験キット送付
3 回	バーチャル+リアル（予約制）	のべ 450 人	22（出張 8）	他エリア企業出張
4 回	リアル（予約制）	のべ 1,720 人	41（重複含）	市内 4 エリア 4 日程開催
5 回	リアル（一部予約制）	のべ 3,990 人	59	〃
6 回	リアル（一部予約制）	のべ 4,300 人【目標】	60【目標】	〃

第 6 回の概要

開催日・エリア	スケジュール	会場	アクセス	天候・入場料等
8/3(土) 綾瀬工業団地（綾瀬）	9:30 全体開会(式) 9:30 総合受付開始 10:00-15:00 工場開放 11:45-15:10 ミニ四駆 15:20 エリア閉会(式)	《メイン・イベント》 組合第 2 駐車場	・総合駐車場 2 か所のほか、駐輪場及び関係者駐車場 ・市シャトルバス（市役所駐車場～会場）	・真夏日 ・入場料：無料 ・体験料：各工場による ・開会式で中央会森会長来場 ・閉会式で綾瀬工業団地協同組合全体で再エネ電力導入を目指すことを宣言
9/7(土) 上土棚・与蔵山下（上与）	9:30 エリア開会(式) 9:45 総合受付開始 10:00-15:00 工場開放 11:45-15:00 ミニ四駆 15:15 エリア閉会(式)	《メイン・イベント》 野口製作所	・総合駐車場 1 か所、ほぼ全ての工場駐車場 ・市シャトルバス・ワゴン（エリア内循環）	・真夏日 ・入場料：無料 ・体験料：各工場による ・移動動物園実施（各企業でカード 2 枚集めるとポニー乗馬無料） ・野口製作所、ミニ四駆コース製作（14mのバックストレート）
10/5(土) 早川・さがみ野・小園（早さ小）	9:30 エリア開会(式) ※総合受付無 10:00-16:00 工場開放 16:15 エリア閉会(式)	《イベント》 ミズキ、ノルモアヤセギャラリー	・総合駐車場 1 か所、一部工場駐車場 ・市シャトルバス、ユタカトラベル（エリア内循環計 2 台）、タクシー 2 台巡回	・時折降雨 ・入場料：大人 500 円（高校生以下無料） 特典ローソン、ノルモで利用できる 200 円引券 ・体験料：各工場による
11/2(土) 吉岡	9:30 エリア開会式 9:30 総合受付開始 10:00-15:00 工場開放 11:45-15:40 ミニ四駆 15:40-16:00 全体閉会式	《メイン・イベント》 小田運輸	・総合駐車場 3 か所、一部工場駐車場 ・市シャトルバス・ワゴン（エリア内循環）	・終日降雨 ・入場料：3 歳以上 500 円（小人 1 人で大人 2 人無料） ・体験料：一律無 ・豪華景品釣りくじ実施

来場者数及び参加企業数

※「来場者数（延べ）」は、各工場等での受付人数の総和

開催日・エリア	来場者数（延べ）		参加企業数（延べ）		総合受付人数
	今回	R 5	今回	R 5	
8/3(土) 綾工	1,780 人	1,540 人	20 社	18 社	—（総合受付未集計）
9/7(土) 上与	970 人	600 人	7 社	7 社	—（総合受付なし）
10/5(土) 早さ小	1,360 人	750 人	15 社	14 社	110 人（入場料対象者）
11/2(土) 吉岡	1,820 人	1,100 人	18 社	20 社	218 人（入場料対象者）
合計	5,930 人	3,990 人	60 社	59 社	

ミニ四駆グランプリ

1.5倍

開催日・エリア	参加チーム	
	今回	R 5
8/3(土) 綾工	7（一般 6・企業 1） @武藤自動車 《代表》チームΣ（シグマ）	11（一般 5・企業 5・ミュージックミニ四駆部 1） @綾工駐車場（メイン会場） 《代表》チームけいた
9/7(土) 上与	9（一般 9） @野口製作所（メイン会場） 野口製作製ストレート使用 《代表》チームパワーズ	6（一般 6）@ノーブル電子工業 《代表》チームひな
10/5(土) 早さ小	—	5（一般 5） @ミズキ（メイン会場） 《代表》チーム REIJI
11/2(土) 吉岡	7（一般 6・ミュージックミニ四駆部 1） @小田運輸（メイン会場） 野口製作製ストレート使用 《代表》ケガしたおじさん	6（一般 6） @小田運輸（メイン会場） 《代表》チームひでもも
合計	23（一般 21・企業 1・ミュージックミニ四駆部 1）	28（一般 22・企業 5・ミュージックミニ四駆部 1）
総合優勝	《吉岡エリア代表》 ケガしたおじさん	



市内小学校教員ツアー

開催日・エリア	教員等参加人数	視察企業	随行者
8/3(土) 綾工	7名 (綾瀬小教員 3、子供 4)	光製作所 加川製作所	市職員
9/7(土) 上与	4名 (綾南小校長、教員 2、子ども 1)	ニチゲン ノーブル電子工業 ファインテック 野口製作所	市職員 野口社長 (野口製作所)
10/5(土) 早さ小	21名 (小学校校長 3、教員 9、子ども 9)	ミズキ ノルモアヤセガレージ 野口工業 旭工業	市職員 光製作所従業員
11/2(土) 吉岡	2名 (落合小校長 1、教員 1)	熊井 厚木エアーサービス 鎌田理化学器械製作所	市職員 高崎エリア長



周知

- ・ 広報あやせ (7/1 号、市内全戸配布)
- ・ 市プレスリリース、ネットニュース
- ・ SNS (Facebook、Instagram、Twitter)
- ・ ポスティング (綾工エリアを除く)
- ・ 全小学校全児童への配布 (綾工エリア) (R5 は綾瀬小のみ)
- ・ 開催 1 週間前に市 LINE でチラシ配信
- ・ 小学校に、オープンファクトリーを告知する横断幕設置
- ・ 神奈中バスにチラシ掲載
- ・ 関係者案内 (チラシ、ポスター掲示) など

メディア

【テレビ】

- ・ 8/3 JCOM
- ・ 8/3 TVK

【新聞】

- ・ 8～11 月タウンニュース

ホームページ

<https://www.ayase-kougyoudanchi.jp/open-factory/>

シャトルバス

開催日 ・ エリア	マイカ ワゴン	運行時間 (運休時間)	バス本数 所要時間	バス停数 乗客数 (概算)	備考
8/3(土) 綾工	○ ○	9:30-16:15 頃 (11:15-12:00)	9 便 約 15 分	2 か所 30 名	
9/7(土) 上与	○ ○	9:40-15:40 頃 (11:30-12:15)	16 便/約 15 分 12 便/約 20 分	3 か所/60 名 5 か所/100 名	
10/5(土) 早さ小	○ —	9:45-16:20 頃 (12:00-12:50)	36 便 約 15 分	7 か所 150 名	市バス &ユタカトラベル 計 2 台エリア内循環 タクシー 2 台巡回
11/2(土) 吉岡	○ ○	8:50-16:20 頃 (12:00-13:00)	13 便 約 20 分	9 か所 170 名	

※運行時間：始発便発車時刻～最終便到着時刻

※マイクロバス…乗車定員 26 名、ワゴン…乗車定員 8 名 (いずれも市職員運行)

開催方法

実行委員会

OF を綾瀬工業団地、早川工業団地、さがみ野工業団地、吉岡工業会、綾南工業会の 5 団体から形成される綾瀬工業団体連合会の事業として位置づけ、開催ノウハウのある綾瀬工業団地のメンバーを中心にあやせ工場オープンファクトリー実行委員会を組織。

主催

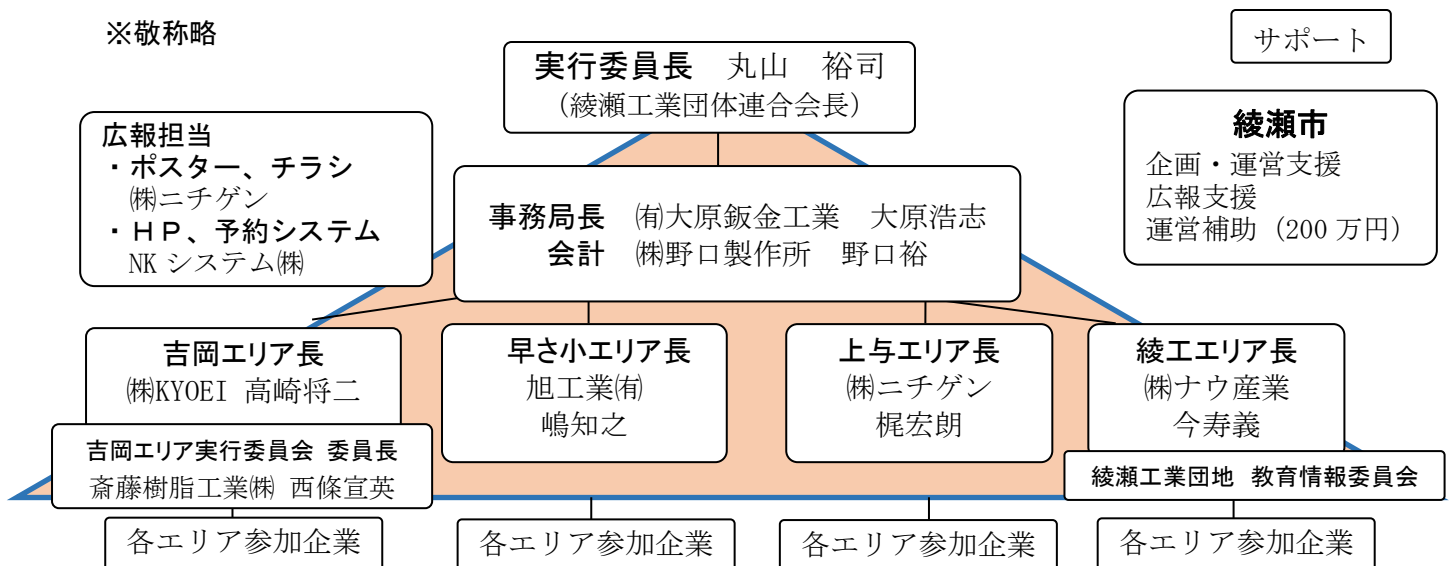
あやせ工場オープンファクトリー実行委員会（綾瀬工業団体連合会）

後援

綾瀬市・綾瀬市商工会

組織図

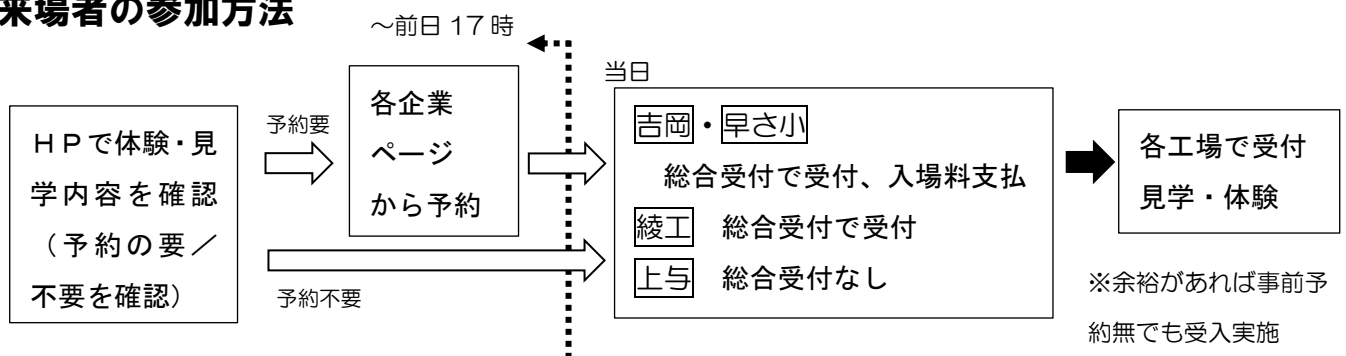
※敬称略



企業の参加要件

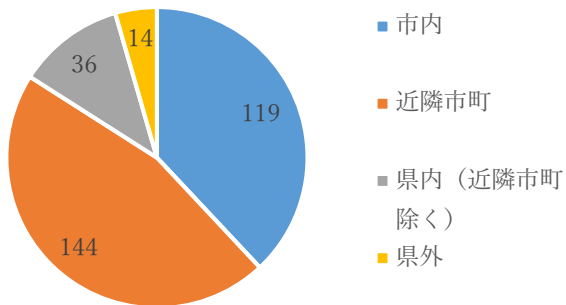
- ・市内に事業所（工場等）を有すること
- ・エリアごとの開催日に工場見学又はものづくり体験（出張含む）が可能なこと
- ・参加費（50,000 円/1 社）の支払いが可能なこと
- ・本イベントの趣旨、目的に賛同いただけること

来場者の参加方法

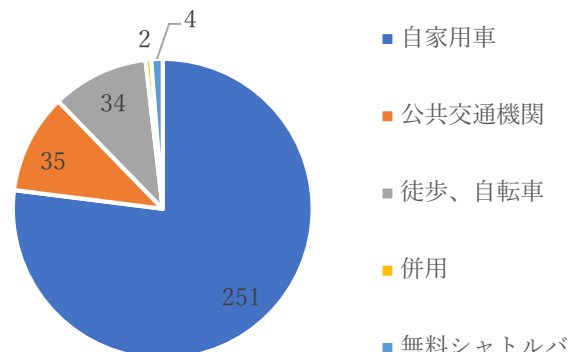


来場者アンケート

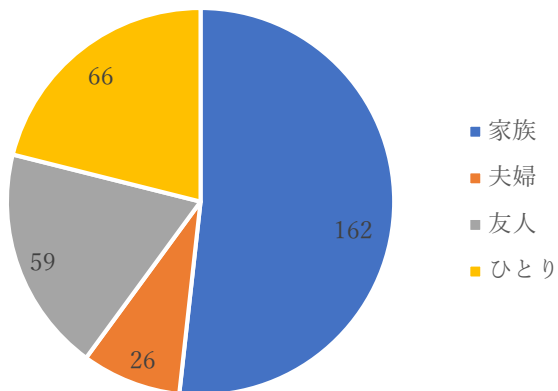
※回答者数：313



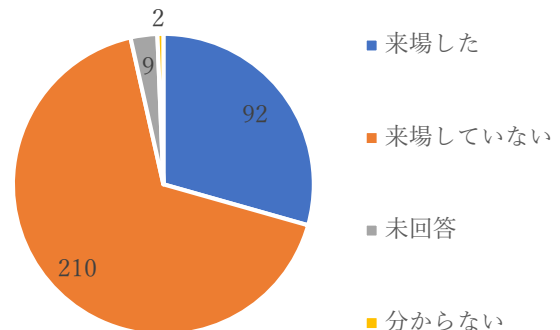
4割が市内在住（前回：6割）



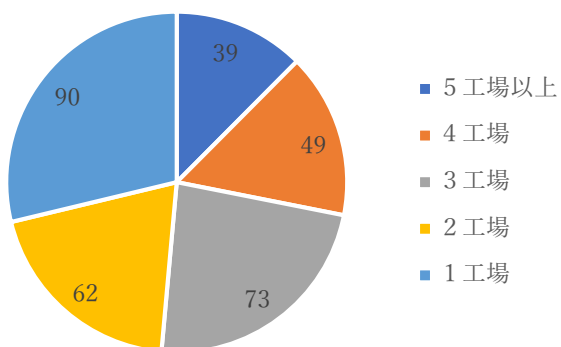
8割が自家用車で移動（前回：6割）



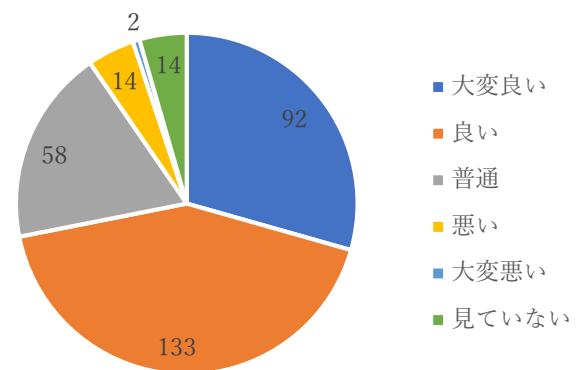
5割が子連れで来場（前回：4割）



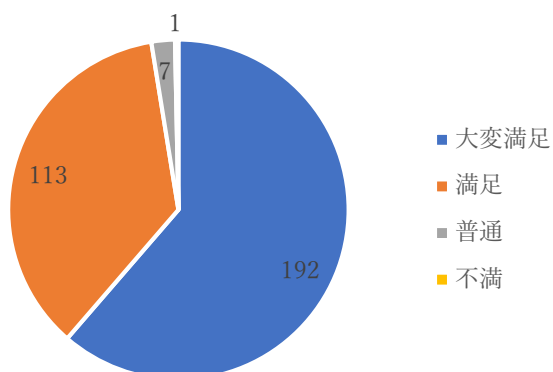
7割が新規客（R5は5割）



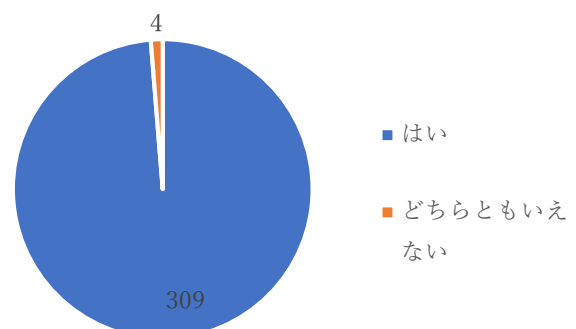
7割が複数エリアに来場（前回：3割）



7割がHPを好評価（前回：8割）



来場者満足度 97%（前回：97%）



また来場したい 99%（前回：98%）

来場目的は？（アンケート抜粋）

- 子どもに色々なことを経験させたい。家族で体験を楽しみにきた。
- 子どもに町工場の魅力を見せてあげたい。
- 綾瀬市の工場でどんなものを作ってるか知りたかった。
- 新規取引先開拓、仕入れ先開拓。
- 学校の授業で活用するため視察にきた。
- 日常見れない工場の中を見学したかったから。
- 毎年楽しみにしてるから
- 家族が働いている会社を見にきた。
- ミニ四駆グランプリ、決勝戦参加のため。

イベント全体の改善点は？（アンケート抜粋）

【参加企業】

- 体験ができる企業がもっとあれば良いと思う。
- 仕事内容を説明する用語が難しく、もう少し分かりやすい言葉で説明して欲しい。
- 広い工場は目が散乱になりがちなので要点がわかりやすくして欲しい。
- 旗は上がっているが受付が分からず入るのを諦めた工場がいくつかある。

【運営面（当日）】

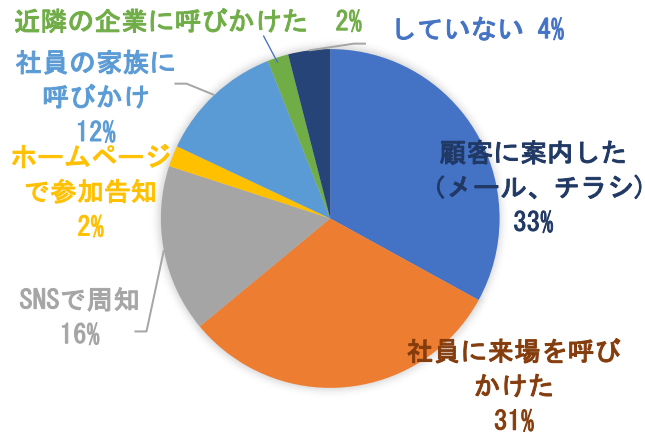
- シャトルバスを増やしてほしい。バス停を増やしてほしい。
- バスの発車時刻を、〇分おきではなく、実際の時間で決めてもらえると利用しやすい。
- 暑さ対策をしてほしい。真夏は避けてほしい（多数）
- 駐車場を増やしてほしい。駐輪場が欲しい。
- ゴミの処分に困った。ゴミ箱の設置を希望。
- 各種体験の終了が 15:00 となっているので、せめて 16:00 時頃までやってほしかった。
- 子ども向けに注力しすぎている感じがした。
- 軽食があるとうれしい。
- あまりお祭り感がない。
- トイレの数が少ない。
- 雨天時の飲食スペースを設けて欲しい。
- レンタサイクルがあれば嬉しい。

【運営面（HP）】

- 早くマップを出して欲しい。
- ホームページで会場へのアクセスをわかりやすくしてほしい。
- 各企業の見学内容、予約状況が一覧表になっていると良い。

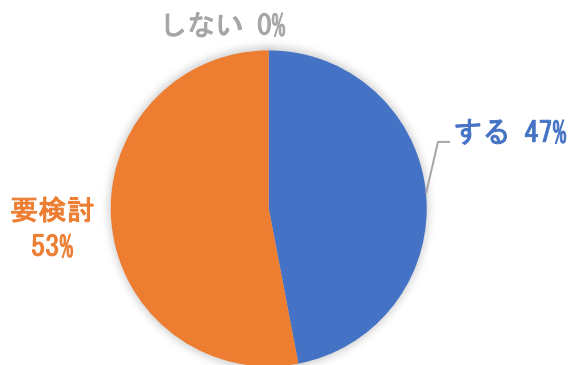
参加企業 アンケート結果

①周知の方法は？



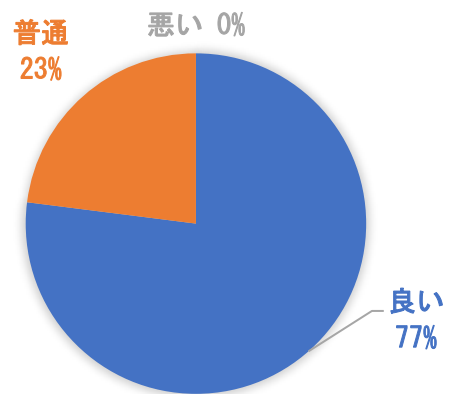
従業員及びその家族への周知が4割（前回：5割）

③次年度の参加は？



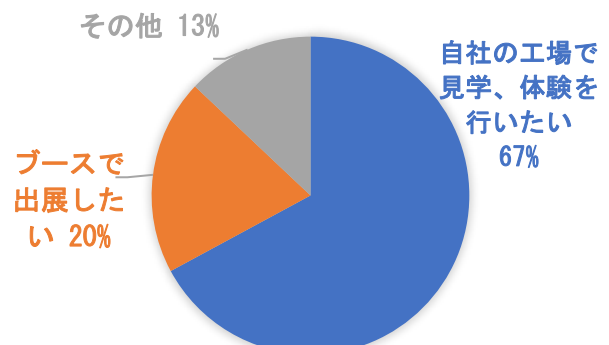
現時点で約5割が継続参加を希望（前回：6割）

②参加してよかった？



約8割が参加に満足（前回：8割）

④次年度の参加形態は？



自社工場での出展希望が約7割（前回：7割）

出展してよかったことは？（抜粋）

- 皆さんに楽しんでもらえた。子供たちの笑顔を見ることができた。
- 来場者数が過去最高だった。
- 企業宣伝、取り扱い製品 PR が出来た事。
- 体験等、昨年と同じではなく、従業員同士で案を出し合い出展内容を考えた。
- 現場職と事務職の接点が出来た機会になった。
- 従業員のモチベーション up に繋がった。
- 外部の方から「きれいな工場ですね」と褒めていただき、自信になった。

出展して後悔したところは？（抜粋）

- 暑さが厳し過ぎた。
- 開催に向けてもっと早く動き始めればよかった。
- 正直準備にはお金も時間（スタッフの残業代も含む）がかなりかかること。
- 予想より多くの来場者があり、体験出来ない子供がいたこと。

イベント運営でよかったところは？（抜粋）

- 工業団地各企業様の団結力が大変良く活気に溢れていたところです。（綾瀬）
- エリア会議の回数が多く良かった。（上土棚）
- ミニ四駆レースの工場内での実施は新鮮で良かった。（上土棚）
- バス、タクシーの運行は助かりました（早さ小）

イベント運営で改善すべきところは？（抜粋）

- 朝の会場設営が非常に遅かった。（綾瀬）
- バスに乗っている来場者が少なかったようにみえた。（綾瀬）
- 参加費（出店費）が高額と感じる
- 昼を過ぎると来場者がピタリととまり残念でした。（綾瀬）
- 今年はキッチンカーの出店がなかったため、イベント会場が少し閑散としていた。（綾瀬）
- エリアが広い分、本部から遠い工場への集客方法を検討してほしい（早さ小）
- 自社では無料にて工場見学を行っているが、リストバンドを有料で買ってもらうのが申し訳なく思った。（早さ小）
- 商業施設等、事前 PR を広く展開出来れば、もっと集客出来るかと思います
- エリアを分けずに市内全体で開催すると思う。
- チラシに駐車場の有り無しの記載をして欲しい。

これからのアイデア（抜粋）

- 来場者が工業団地を一周するような流れを作れるとよいと思う。（スタンプラリー制など）
- 体験を運営している側からすると、お金のやり取りが無いと助かる。入場料金制にして頂くと体験・見学の運営がもっとスムーズになると思う。
- 出展社の代表者による簡単な勝負事イベント。（出展のアピール及び他参加企業との交流を深めるきっかけになればと思います。
- ものづくり相談コーナーの設置。（こんなものを作ってくれますか？と個人で訪ねてくる方がいた。）
- 綾瀬市で参加企業に補助金を出してもらえると各企業でできることが増えてより良くなると思った。
- 綾瀬にちなんだテーマで各社が作品を作り、来場者による投票。優秀作は市役所に展示。オープンファクトリーの周知のため。

次回開催方針

開催日程（案）

7/26（土） 綾瀬工業団地エリア

9/13（土） 吉岡エリア

10/4（土） 上土棚・与蔵山下エリア

11/8（土） 早川・さがみ野・小園エリア



時期の検討

- 真夏開催に対する酷暑へのネガティブな意見は少なくなかったが、年末年始や真冬を避けつつ、準備・周知期間も考慮すると、一部エリアの夏開催は止むを得ない。
- 集客を考慮し、全市的なイベント（8月末大納涼祭、10月中旬以降、運動会&ABF、11月末産業祭り）との重複は避ける。

周知

- 回を重ねるごとに本イベントの認知度は向上しているが、あやせ三大祭りのように定着するにはまだ時間を要するものと考えられるため、引き続き周知活動を強化する。
- オープンファクトリーのポスターを市内小学校の子どもたちが描いた絵を使用して作成することを検討する。

アクセス

- 当日のスケジュールや総合受付等の来場ルールを、HP及びマップに分かりやすく掲載する。
- 市シャトルバス・ワゴン車だけでのエリア内の回遊性・移動手段の確保には限界があるため、総合駐車場の増設や送迎車両の手配、ツアー等も検討する。

以 上